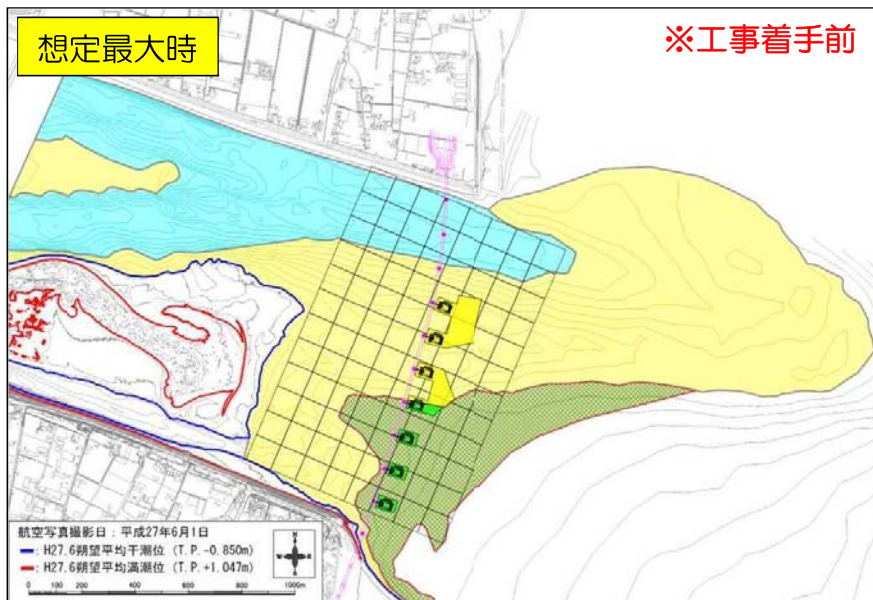


■浚渫の影響評価 ～区分2の指標種における影響値の比較～



第7回検討会時に公表した浚渫の影響評価の値と比較すると、区分2の指標種において影響値は**上がっている**ことが確認された。

■区分2の指標種の生息可能範囲（第7回検討会）



■区分2の指標種の生息可能範囲（第8回検討会）



項目	チヨノハナガイ シノブハネエラスピオ
	m ²
生息可能場面積	356,979
浚渫面積	15,388
浚渫の影響評価	4.3%

項目	チヨノハナガイ シノブハネエラスピオ
	m ²
生息可能場面積	406,126
浚渫面積	32,906
浚渫の影響評価	8.1%

影響値が増加